

令和7年度 第2回認知症施策事業推進委員会 次第

日時 令和8年2月19日（木）午後7時から

場所 Web会議及び小金井市役所第二庁舎801会議室

1 開会

2 事務局より（委員・事務局出席者紹介 会議録の作成等）

3 議題

- (1) 令和7年度お元気サミットについて（報告）
- (2) 認知症基本計画の策定（スケジュール等）について
- (3) 認知症のある人の社会参加事業について
- (4) 令和8年度認知症施策関連事業の実施予定について
- (5) 地域連携型認知症疾患医療センターの指定について
- (6) 令和8年度認知症施策事業推進委員会の日程（案）について

4 その他

5 閉会

次回 令和8年5月27日（水）19時からを予定

【配付資料】

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 資料1 | 令和7年度お元気サミットについて |
| 資料2 | 認知症施策推進計画（仮称）の策定について |
| 資料2-1 | 認知症施策推進計画（仮称）の策定（スケジュール等）について |
| 資料3 | 認知症のある人の社会参加事業について |
| 資料4 | 認知症疾患資料センターについて |
| 資料5 | 令和8年度認知症関連事業について |
| 資料6 | 令和8年度認知症施策事業推進委員会の日程について |

令和 7 年度お元気サミット・介護みらいフェス報告

1 開催日時・場所

令和 7 年 1 1 月 1 2 日（水）、1 3 日（木） ※各職種等による講演会等の実施。

※マルチパーパススペース内の各種参加団体による展示、福祉用具の展示を実施。

場所 小金井 宮地楽器ホール小ホール及びマルチパーパススペース

2 講演会等の実施状況、来場者数（約）等

1 日目	小金井市介護事業者連絡会 いつまでも「健康」で暮らせるために	1 6 人
	生活支援 講演会・地域デビュー後援会 個別相談	3 7 人
	介護予防 講演・運動転倒予防のための運動講座	1 1 人
	小計	6 4 人
2 日目	認知症 講演・グループワーク「仲間と楽しく学ぼう・認知症世界の歩き方」	2 4 人
	在宅医療・介護連携 寸劇「もしものときのために知っておこう！脳梗塞編」- 選択を迫られる人工呼吸のこと、人工的栄養のこと-	2 4 人
	在宅医療・介護連携 講演等 「あなたの大切にしたいことをあらためて考えてみよう Let's Talk Cardを使って」	2 5 人
	小計	7 3 人
合計		1 3 7 人

3 周知

市報、市政だより、市ホームページ、市公式 X、市公式 LINE 等による広報を実施。

市報や市公式 L I N E を見て来場した市民が多く、市報にいかにかわりやすく掲載することの必要性を認識した。プログラム表だけではなく実施時の写真も含めて視認性も重視し掲載することとしたい

4 当日の様様 (写真)

(1) 医療・介護連携展示



(2) 介護予防講座



(3) 生活支援



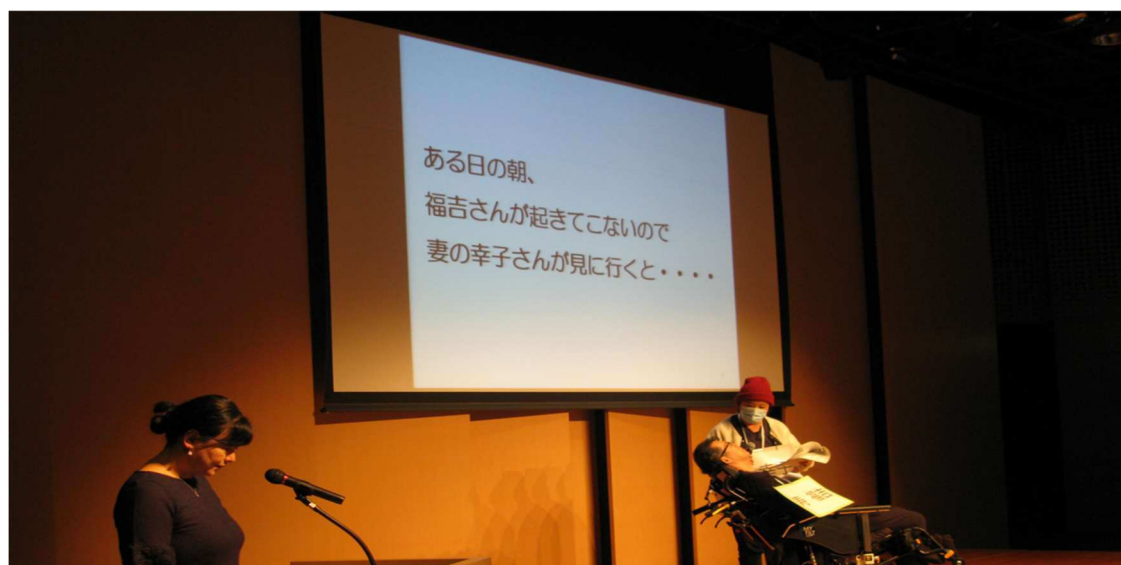
(4) 認知症 仲間と楽しく学ぼう「認知症世界の歩き方」



※認知症 グループワーク



(5) 医療介護連携 脳梗塞編- 選択を迫られる人工呼吸のこと、人工的栄養のこと



※医療・介護連携 あなたの大切にしたいことをあらためて考えてみよう

Let's Talk Cardを使って



5 参加者から寄せられた主な意見等（抜粋）

- いろいろ自分のことを考えるきっかけになった。
- いろいろ考えるきっかけになった。
- 終活をはじめた。今日はいろいろ学べたので、またこのような機会があれば参加したい。
- 3年前から要介護5の父を在宅介護している、今日の内容を3年前に聞いていたらと思った。本人(父)は意思疎通が出来ないので、胃ろうについてはとても悩んだ。家族に辛い思いをさせないよう、自分の考えは事前に伝えておこうと思った。
- 自分が普段考えていることを言葉にして話し、希望を取捨選択する時間が興味深かった。
- 急な脳梗塞の場合に対応する場面の解説が分かりやすくとても良かった。
- 大変勉強になった。
- カードについて自分で大切だと思っていたその先にある大切なものがあることに気づいた。
- 社会的マイノリティの高齢者が抱える孤独について、Dグループではファシリテーターの方が手順を分かっているようでもったいなかった。
- とても勉強になった。この集まりにとても感謝している。
- 様々な意見が聞けて良かった。
- 適度な運動をするように周りに伝えておく。
- スマホ相談会があって、メッチャ良かった。
- 身体を動かせたので、すっきりした。
- 楽しく運動できた。
- 介護予防のリーダーを初めます。
- さくら体操はなかなか自分でできないので、とても良い経験が出来た。

- 自分がやってきた方向性が正しいと自信が持てた。
- 地域デビューの意味が広すぎて自分が思っていたものと違った。
- 活動団体の紹介があっても良かった。
- 講演では小金井市内の資源の情報がほしかった。
- もっと早くにこの様な話を聞けたら良かった。今は体力に自信がない。
- 講演の話の中で出た生涯学習コーディネーター養成講座は非常に役立つそうだ。
- 一人住まいで色々と不安がある。小金井市は講座が少ないと感じる。
- 講演前のBGMの音量が大きく騒がしかった。
- 講演の中身が濃くて参考になった。
- とても勉強になった。
- （介護予防）椅子に座ってのヨガはとても良かった。
- （介護予防）さくら体操はかなりの運動量だと思う。

小金井市認知症基本計画の策定等について

資料 2

1 背景・経過

- ☆ 令和6年1月「**共生社会の実現を推進するための認知症基本法**」
(以下「**認知症基本法**」) 施行

国 → 「認知症施策推進基本計画」の『策定義務』
都道府県・市区町村 → 国の基本計画をベースに「認知症施策推進計画」
の『策定努力義務』

※ 都道府県・市区町村が計画策定の場合

- ① 5年ごとの見直し
- ② 当事者・家族などの意見を聴く
- ③ 介護保険事業計画等との調和

【国】 令和6年12月 「認知症施策推進基本計画」を閣議決定

【都】 令和7年 3月 「東京都認知症施策推進計画」を策定

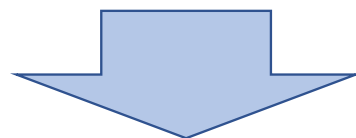
2 認知症施策推進委員会での協議事項

- ☆ 認知症施策を協議する**小金井市認知症施策事業推進委員会**で「認知症施策推進計画」について協議（令和7年3月）

協議事項	認知症施策事業推進委員会での意見
市町村における認知症施策推進計画の策定は、努力義務となっているが、小金井市として計画を策定すべきか。	認知症施策推進計画を策定すべき ※ 市の認知症施策に対する理念や事業の明確化
策定すべきとした場合、単独で「認知症施策推進計画」を策定するのか、既存の行政計画と一体的に策定するのか。	介護保険事業計画と一体的に策定すべき ※ 介護保険事業計画と認知症施策推進計画の方向性一致

3 「認知症施策推進計画」策定に対する市の方向性

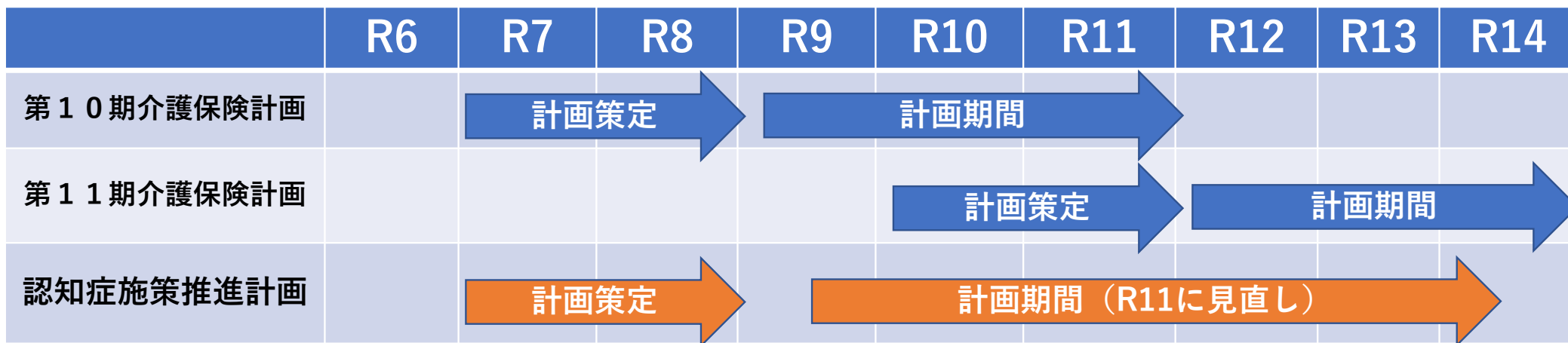
**これまでの認知症施策との継続性や
他の高齢者施策との一体性を考慮**



**第10期介護保険事業計画と
認知症施策推進計画を「一体的に」策定**

- ※ 「認知症施策推進計画」の策定に当たっては、
国の基本計画と都の推進計画との整合に留意

4 今後のスケジュール等



※基本計画策定にあたり推進する作業（認知症当事者の声を反映する）

①認知症当事者の直接意見聴取（認知症カフェ、認知症グループホーム、個別相談の場等での面談等）

②認知症のある人の社会参加事業

* 令和7年度に地域関係者等を交えてグループワークを開催 ➡ 認知症の方にとっての地域課題を共有

* 令和8年度は抽出できた課題を受けて事業の方向付けを行う ➡ 認知症の方の有用な地域マップの作成
 認知症の方を地域で支援できるような「ヘルプマーク」の作成等

小金井市認知症基本計画策定について

(1) 小金井市認知症基本計画策定スケジュール (案)

項目	日程	内容等
認知症施策事業推進委員会 令和7年度第2回	2/19	
介護保険運営協議会 第3回全体会	3月	● 計画策定に係る各種調査の結果について (報告・承認・意見の付与)
認知症施策事業推進委員会 令和8年度第1回	5月(予定)	● 小金井市認知症施策推進計画 章立て案、第1章・第3章
介護保険運営協議会	5月	・ 認知症計画と介護保険計画との擦り合わせ
認知症施策事業推進委員会 令和8年度第2回	7月(予定)	● 小金井市認知症施策推進計画 の骨子作成
介護保険運営協議会	7月	認知症計画と介護保険事業計画の擦り合わせ
介護保険運営協議会画策定 委員会	8月	● 小金井市地域包括ケア推進計画 第3章・第4章 計画(案)の策定(認知症計画含む)
介護保険運営協議会全大会	10月	● パブリックコメントの実施(計画(案)について市民から意見聴取)

(2) 今後検討する課題

- ① 小金井市認知症施策推進計画の理念・目指す姿(基本目標)の検討
- ② 小金井市認知症施策推進計画の章の検討
- ③ 認知症施策推進基本計画・東京都認知症施策推進計画と小金井市計画の整合性

(3) 準備作業等について

- 当事者ヒアリングを行う(1～3月)。当事者ヒアリングは行政担当者等は認知症当事者、家族等から直接声を聴く機会を積極的に設ける。具体的にはグループホームへの訪問、認知症カフェへの訪問、地域連携認知症疾患資料センター、認知症地域連携推進員との連携により当事者との触れ合いの場を設ける。
- 認知症当事者のヒアリング(意見聴取)について、1～3月頃に「理念や目指す姿」についてたたき台(認知症計画でめざす姿 目標)にできうる限り反映をさせる。「新しい認知症感」等に関連した意見を順次聴取し計画に反映させる予定。

令和7年度認知症のある人の社会参加推進事業について

1 事業の目的

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の成立を受け、法に規定された認知症の人の社会参加の機会の確保、各施策に反映させる認知症当事者の声を聴取することなどを目的とし、また小金井市認知症基本計画（仮称）に認知症当事者等の意見を反映させ、より実行力のある計画策定とするため本事業を実施する。

2 事業の概要

認知症支援に携わる介護、看護関係者、地域の商店街、出店する企業、シルバー人材センター等関係者が一同に集いワークショップを開催した。地域住民と認知症の人につながりや支援する際の課題、認知症への理解促進と偏見解消に対する課題等を検討した。本ワークショップを受け、今後認知症の人が安心して社会参加できる取組を検討・実施する。

*ワーキンググループ参加者

・認知症MCI（初期認知症の方）・家族介護者・介護経験者2名・介護専門職・商業者、商店会関係者・小金井市内に展開する事業者・シルバー人材センター・一般市民・小金井市介護福祉課：専門的知識をもって運営するNPO 法人スタッフ

3 実施した内容

①認知症に関する基本的理解について研修

*認知症基本法概念を共有。

- ▶認知症の人や家族が希望を持って暮らせる社会の実現
- ▶認知症に関する正しい理解と予防の推進
- ▶地域社会・職場などにおける包摂と支援の体制づくり
- ▶医療・介護・福祉などのサービス整備と本人の意思尊重

②多職種、市民等によるグループワークでの意見等

※協議・議論になった内容

- ▶認知症の基本的イメージについて＝認知症に対する理解が不足している。本来ならもっと色々なことを楽しんで過ごせるはずなのに当事者にも認知症の社会的イメージから拒否感があり、支援にもつながらない。どちらかというとなガティブなイメージ
- ▶認知症の人のパーソナリティをもっと肯定して欲しい
- ▶できない、助けてと言って若い人に助けてもらうことができればよいが難しい面がある。
- ▶ご近所で認知症の方がいてもどこに相談すればよい？警察なのか？町会につながるのか？
- ▶包括支援センターなどに相談するのはハードル高い。

③ワーキンググループでの提案等

◇認知症の方、家族の方も含めて「お話しできますスポット」など地域商店を活用した交流拠点を設ける。

◇「農作業」「配食サービス」などを通じた軽労働・交流機会の確保

◇雇用につながったとして賃金の補助を公的機関が支援できないか。就労支援の可能性への

◇「孤立防止」「早期発見」「地域で支え合う意識」の重要性が強調され、認知症を特別視せず、地域の一員として関わられる取組が重要。

◇グループ活動 活動する場所を作る、ごみ収集、街の美化など、地域で感謝されて、目的を持つことが重要 そいった需要のマッチングをしてくれる人材確保

◇「暮らしの保健室の様な場所」 地域包括センターだとちょっとハードルが高いので、認知症に限らず、家族にちょっと心配なことがあるとき、だれでもが気軽に安心して、相談に行ける場所。ヘルパーにも携わってもらえれば、潜在的な認知症の方との繋がる機会が確保できるのではないか。

◇外出の機会確保、促進するため、気軽に声をかけやすい関係性づくり→ヘルプマークのような目印を当事者と支援者が共有できるマークがあるとよい

◇MCI（初期症状 生活自立度1）の人たちにはシルバー人材センター等で、軽度な仕事をすることは認知症の軽減進行を遅くできる可能性があるのではないか。

令和8年度認知症施策関連連事業について

資料4

	事業名	備考
1	認知症初期集中支援事業	
2	もの忘れ(認知症)検診事業	令和7年度より50歳代に対象を拡大
3	認知症のある人の社会参加事業	令和7年度より実施
4	家族介護継続支援事業	
5	家族介護教室事業	
6	やすらぎ支援事業	
7	認知症見守りシール事業	
8	認知症サポーター養成講座	

北多摩南部二次保健医療圏内(小金井市)の地域連携型認知症疾患医療センターについて

医療機関名	所在地	類型
医療法人社団総合会武蔵野中央病院	小金井市東町1-44-26	地域連携型

※令和7年12月1日より指定 運用開始

※初診からの受診については医療機関の紹介状を要する。

※受診の流れ:医師の診察→心理検査・MRI検査→確定診断 (MRI検査機能がないため別の医療機関で実施 桜町病院を想定)

令和8年度認知症施策事業推進委員会開催予定(案)について

会議名	日程(予定)	開始時	開催場所 会議室(小金井市第2庁舎)	備考
認知症施策事業推進委員会	令和8年5月27日	午後7時	801会議室	オンライン併用
認知症施策事業推進委員会	令和8年7月29日	午後7時	801会議室	オンライン併用
認知症施策事業推進委員会	令和9年2月12日	午後7時	801会議室	オンライン併用